

大正十四年度直轄工事年報

總論

第一 治水事業

我國ハ古來水害多ク其損失價額モ年々數千萬圓ノ多キニ達スルヲ以テ政府ハ夙ニ治水ノ必要ヲ認メ河川ノ修築改良ニ努力セルコト久シ而シテ政府ガ始テ直轄工事ヲ施行シタル河川ハ淀川ニシテ其起工ハ實ニ明治七年五月ニ在リ次テ同八年六月利根川ノ工事ニ著手シ翌九年十一月ニハ信濃川ノ工事ヲ起シ同十一年三月ニハ木曾川、同十五年六月ニハ北上川、同年七月ニハ阿賀野川、同十六年八月ニハ富士川、同年十一月ニハ庄川、同十七年四月ニハ阿武隈川、同年七月ニハ最上川及筑後川、同年八月ニハ吉野川、同十八年三月ニハ大井川、同年六月ニハ天龍川ノ工事ヲ實施スルニ至リシガ是等十四河川ノ工事ハ専ラ低水工事及砂防工事ヲ施行シタリシモノニシテ明治十九年ニ至リ始テ淀川以外ノ河川ニ高水工事ヲモ併セ行フコトトシ夫々工事ヲ進行セシメタリ其後同二十九年四月ニ至リ法律第七十一號ヲ以テ河川法ヲ公布セラレタル結果、同法ニ依リ淀、筑後ノ兩川ニハ同年六月ヨリ高水防禦工事ヲ實施スル事トナリ續テ同三十年四月ニハ庄川、九頭龍川、同年九月ニハ利根川第一期工事、同三十九年四月ニハ遠賀川、同四十年四月ニハ淀川下流、吉野川、高梁川、信濃川分水工事、同四十一年一月ハ利根川第二期工事、同四十二年四月ニハ利根川第三期工事、同四十三年四月ニハ利根川支川渡良瀬川ノ改修工事ヲ施行スルニ至レリ然ルニ明治四十

三年ニ於テ全國各地方大水害ノ爲メ未曾有ノ悲惨事ヲ現出セルニ依リ政府ハ臨時治水調査會ヲ設ケ根本的治水ノ計畫ヲ樹立スル事トナリ同會ニ於テ決議シタル計畫豫算ヲ第三十七回帝國議會ニ提出シテ協賛ヲ得同四十四年度ヨリ該計畫通り事業ヲ遂行スルニ至レリ右計畫ハ河川改修ト砂防トノ二工事トシ河川ノ改修ハ河川法ニ依リ國ノ直轄事業トシテ改修ヲ爲スベキ河川ヲ六十五河川ト定メ之ガ施工時期ヲ二期ニ區別シ改修ノ利益ヲ可成的全國各地ニ均霑セシメントスルモノナリ其河川名即チ左ノ如シ

第一期河川

- 利根川
- 信濃川
- 木曾川
- 淀川
- 九頭龍川
- 吉野川
- 庄川
- 高梁川
- 遠賀川
- 北上川
- 雄物川
- 荒川
- 阿賀野川
- 富士川
- 最上川
- 神通川
- 岩木川
- 加古川
- 綠川
- 斐伊川

(以上二十河川)

第二期河川

- 天龍川
- 阿武隈川
- 筑後川
- 那珂川
- 庄内川
- 中川
- 手取川
- 矢作川
- 大和川
- 吉井川
- 馬淵川
- 紀ノ川
- 大淀川
- 由良川
- 多摩川
- 關川
- 米代川
- 鳴瀬川
- 久慈川
- 菊池川
- 郷川
- 旭川
- 渡川
- 蘆田川
- 川内川
- 相坂川
- 千代川
- 鶴見川
- 大野川
- 球磨川
- 相模川
- 肱川
- 矢部川
- 狩野川
- 圓山川
- 肝屬川
- 太田川(静岡)
- 豐川
- 白川
- 大分川

酒匂川 鈴鹿川 太田川(廣島) 名取川 仁淀川
 (以上四十五河川)

右ノ内第一期河川ハ大正十七年度迄ニ全部ヲ竣功セシメ第二期河川ハ第一期河川ノ工事期間内ニ調査ヲ行ヒ第一期河川改修工事ノ竣功ヲ俟チ改修ニ著手シ得ベキ準備ヲ爲スコトトシ又砂防工事ハ河川改修ノ計畫ニ伴ヒ直轄河川ノ流域ニ對シテハ國自ラ之ヲ施行スルヲ原則トシ地方行政廳ニ於テ施行スルモノニ對シテハ國庫ヨリ相當ノ補助ヲ與フルコトトセリ

以上ノ計畫ニ依リ明治四十四年度以降著々事業ノ進捗ニ努メタルモ大正二年度ニ至リ財政上ノ都合ニ依リ一部繰延ベノ不得止ニ至リタル爲メ第一期事業全體ノ完成年限ヲ一箇年度延長シ同十八年度迄ニ全部完成ノ事ニ變更シタルモ大正十年度ニ至リ第一期河川中既ニ竣功セルモノ三河川ト竣功ニ近ヅケルモノ數河川ニシテ未著手ノモノハ斐伊綠ノ二河川ニ過ギザルト一面ニハ河狀ノ變態産業ノ推移等治水計畫上更ニ調査ヲ必要トシタルヲ以テ第二臨時治水調査會ヲ慎重審議ノ結果既ニ國ニ於テ施行中ノ河川竝砂防工事ノ外ニ前記第二期河川其他ヨリ改修河川ヲ選定シ大正十一年度以降二十箇年度内ニ施工スルヲ適當ナリト認メ之レガ決定ヲ見タルモノ即チ左記河川是ナリ

- | | | | |
|--------------|--------------|-------------|------------|
| 鬼 怒 川(利根川支川) | 小 貝 川(利根川支川) | 信濃川上流(新潟縣下) | 犀 川(信濃川支川) |
| 野 洲 川(淀川支川) | 木 津 川(淀川支川) | 北上川上流 | 雄物川上流 |
| 最上川上流 | 天 龍 川 | 阿武隈川 | 筑 後 川 |
| 那 珂 川 | 庄 内 川 | 手 取 川 | 矢 作 川 |
| 大 和 川 | 吉 井 川 | 馬 淵 川 | 紀 ノ 川 |

總 論

大淀川	由良川	關川	米代川
久慈川	旭川	渡川	蘆田川
川内川	千代川	鶴見川	大野川
相模川	肱川	狩野川	肝屬川
豐川	白川	大分川	酒匂川
鈴鹿川	太田川(廣島)	名取川	仁淀川
新宮川	安倍川	菊川	大井川
北川	常願寺川	小矢部川	黒部川
天神川	日野川	佐波川	那賀川
土器川	(以上五十七河川)		

右ノ内第四十六帝國議會ニ於テ改修スベキ繼續事業トシテ協賛ヲ經タルモノハ天龍紀ノ、信濃上流、筑後、千代、蘆田ノ六河川ナリトス

斯ノ如ク政府ハ銳意河川改修工事ニ努力セリト雖モ其改修區域ハ利害ノ關係極メテ重大ナル部分ノミナルヲ以テ其上流又ハ支派川改修ノ如キハ自然之ヲ關係地方ノ經營ニ委ネザルベカラズ又第二期河川ノ改修ハ第一期河川工事ノ竣功後ニ非ザレバ著手スル能ハザルノ狀況ナルモ比年洪水頻リニ臻リ損害甚大ナルヲ以テ政府ハ益河川改修速成ノ緊要ナルヲ認メ關係府縣ニ於テ根本的改修計畫ノ調査ヲ了シ工事ニ著手スルニ於テハ國庫財政ノ都合ニ依リ相當補助ヲ與ヘ且場合ニ依リ明治三十年法律第三十七號ニ基キ内務大臣ニ於テ事業ヲ直接施行スルノ方針ヲ決定シ河川改良費トシテ大正六年度ヨリ江合、鳴

瀬兩川改修費中へ國庫ヨリ二分ノ一ヲ補助シ大正七年度ヨリ多摩川、信濃川上流、千曲川ノ改修工事ニモ亦工費ノ半額ヲ補助シ且其事業ヲ直接施行スルコトトナリ尙翌八年度ヨリハ太田川、阿賀川、阿武隈川ノ改修工事、同九年度ヨリハ圓山川ノ改修工事ニ對シ孰レモ半額ノ補助ヲ與へ且其工事ヲ全部直接施行スル事トナリシガ以上七河川トモ大正十二年度ヨリ他ノ河川ト共ニ直轄施行ノコトトナレリ

又淀川改修工事ハ大正六年九月三十日及同十月一日ノ大洪水ニ鑑ミ更ニ増補工事ヲ施行スルノ必要ヲ認メ大正七年度以降河川法第八條ニ依リ該工事ヲ直轄施行スルニ至レリ

第一期河川中既ニ完成ヲ告ゲタルモノハ淀川及同下流、利根川第一期、木曾川下流、庄川、九頭龍川、幹川及支川、足羽川、日野川、遠賀川ノ六流域ニシテ工事中ノモノハ淀川改修増補、利根川第二期及第三期(渡良瀬川、江戸川、中川ヲ含ム)、信濃川及同上流、新潟縣下、千曲川、木曾川上流、北上川、阿賀野川、富士川、最上川、筑後川、吉野川、高梁川、荒川上下流、雄物川、加古川、江合、鳴瀬兩川、岩木川、神通川、多摩川、阿賀、阿武隈兩川、太田川(靜岡)、圓山川、斐伊川、紀ノ川、千代川、蘆田川、綠川ノ二十六流域ナリ又砂防工事ノ竣功シタルハ吉野川及淀川支川野洲川ニシテ實施中ノモノハ淀川上流、同支川桂川、利根川支川大谷川、信濃川上流、千曲川、富士川、神通川ノ六河川ナリトス

第一 港灣改良事業

港灣改良工事ニ關シテハ明治初年以來或ハ直轄工事ヲ起シ或ハ國庫補助ヲ與へ之ガ助成ニ努力シタリシガ時運ノ急進ト共ニ港灣問題ハ益々重要ヲ加ヘタレバ明治三十三年六月勅令第二百六十二號ヲ以テ港灣調査會ヲ設ケ港灣ニ關スル重要事項ヲ審議セシメタリシモ同會ハ同三十六年ニ至リ各種ノ調査會

廢止ト共ニ一時廢絶シ其後同三十九年六月ニ至リ再ビ内務省ニ港灣調査會ヲ設置シ更ニ同四十年六月勅令第二百四十三號ヲ以テ港灣調査會官制ヲ定メラレ同會ニ於テ本邦ノ港灣ヲ三種ニ分チ第一ハ國ニ於テ修築スルモノ、第二ハ地方起工ノモノニ對シ國庫ヨリ相當補助ヲ與フルモノ、第三ハ地方ノ獨力經營ニ委ヌベキモノトニ區別シ即チ第一種港灣トシテハ横濱、神戸、關門海峽(下關、門司)、敦賀ノ五港ヲ選定シ第二種港灣トシテハ東京、伊勢灣内ノ一港、大阪、鹿兒島、長崎、境、新潟、船川(土崎ヲ含ム)、青森、仙臺(灣内ノ一港)ノ十港ト定メ其後伊勢灣内ノ一港トシテハ四日市港、仙臺灣内ノ一港トシテハ鹽釜港ヲ選定シ又名古屋港ヲ追加シ同九年ニ於テ清水、那覇ノ兩港ヲ同十年六月若松、高松、小松島、今治、伏木、伊萬里ノ六港ヲ加ヘ二十四港トセリ而シテ右ノ諸港灣中敦賀港ハ明治四十二年七月起工シ大正三年三月竣功セシモ其後第二期修築工事ヲ行フノ必要ヲ認メ同十一年度ヨリ起工ス又關門海峽改良工事ハ明治四十三年度ニ於テ起工シ又横濱港維持工事、神戸港防波堤築造工事、神戸港修築工事、門司港修築工事ハ大正八年度ヨリ起工シ、下關港ハ同十年度ヨリ起工シタリシガ其内横濱港維持工事、神戸港防波堤築造工事ハ同十年度ヨリ各修築工事ニ包含セラレ何レモ目下工事實施中ナリ又鹽釜港修築工事ハ工費二分ノ一ヲ補助セラレ同三年度ヨリ起工シ又新潟港修築工事ハ工費三分ノ一ヲ補助セラレ同六年度ヨリ起工シ又長崎修築工事ハ工費二分ノ一ヲ補助セラレ同九年度ヨリ起工シ又清水港修築工事モ工費二分ノ一ヲ補助セラレ同十一年度ヨリ起工シ又高松港修築工事、境港修築工事ハ是亦工費二分ノ一ヲ補助セラレ同十一年度ヨリ起工シ今治港ハ今治市施行ヲ承ケ同十二年度ヨリ工費二分ノ一ヲ補助セラレテ續工シ小松島港及鹿兒島港モ同年度ヨリ起工シ伏木港ハ同十三年度ヨリ同一ノ補助率ニ依リ起工シ夫々工事實施中ナリ而シテ右補助港灣ノ工事ハ何レモ明治三十年法律第三十七號ニ依リ國ニ於テ直接施行セルモノナリ其外四日市港ハ明治

四十三年度ヨリ、船川港ハ同四十四年度ヨリ、青森港ハ大正三年度ヨリ、大阪港、那覇港ハ共ニ同十一年度ヨリ何レモ工費二分ノ一ノ補助ヲ受ケ其府縣ニ於テ工事實施中ニ係レリ

第三 復舊事業

大正十二年九月一日關東地方ニ於ケル稀有ノ大震災ノ爲メ直轄事業其他ノ被リタル損害ハ多大ナルモノニシテ之レガ焦眉ノ急ト爲シ河川復舊工事トシテハ利根川及渡良瀬川、荒川、多摩川、富士川ノ五河川流域ニ對シ大正十二年度及同十三年度ノ兩年度ニ於テ應急施工シ又砂防復舊工事トシテハ相模川及酒匂川、早川、花水川、多摩川ノ五流域ニ對シ同十三年度以降十箇年度ノ繼續工事トシテ施工スルモノニシテ既ニ河川工事ハ豫定ノ如ク之ヲ完了シタリ尙横濱港ニ對シテハ同十二年度以降三箇年度施行ニ係リ其費額ハ從來ノ横濱港修築費ノ第三期工事ト共ニ横濱港復舊及修築費トシテ施工スルモノニシテ其復舊工事ハ本年度ヲ以テ完了シタルガ故ニ震災復舊事業トシテハ砂防工事ヲ剩スノミトナレリ又大正十四年八月中旬ニ於ケル近來稀有ノ出水ニ因リ利根川本流筋、派川、江戸川及支川、渡良瀬川ノ被害ニ對シ大正十四、十五ノ兩年度ニ於テ工費豫算五十九萬圓ヲ要シ之レガ復舊工事ヲ施行スルコトトナル

第四 大正十四年度施行工事

大正十四年度ニ於テ直轄工事ヲ施行シタルハ河川改良三十、河川附屬物及水路維持三、砂防六、港灣改良十六、復舊三、合計五十八工事ニシテ何レモ本省直轄ノ下ニ東京、横濱、仙臺、新潟、名古屋、大阪、神戸、下關ノ八土木出張所ニ於テ工事施行ノ任ニ當レリ而シテ是等ノ總工費豫算ハ河川改良工事費三億九千六百七十一萬一千五百圓、河川附屬物及水路維持費七百一萬九千五百圓、砂防工事費三百八十九萬二千四百三十九圓、

港灣改良工事費一億五百二萬三千七百八十五圓、復舊工事費一千三百九十八萬八千七百七十五圓、合計五億二千六百六十三萬五千五百五十四圓ニシテ起工以來本年度迄ノ竣功額ヲ累算スレバ三億三百二萬七千七十圓ニ達シ其内本年度ノ竣功ニ屬スルモノ二千四百三十七萬一千八百八十五圓ナリトス而シテ本年度末竣功歩合ハ河川改良工事費ハ其總工費ノ五割五分九厘ニ當リ河川附屬物及水路維持費ハ同三割一分二厘、砂防工事費ハ同七割零分六厘、港灣改良工事費ハ同五割一分六厘、復舊工事費ハ同七割零分九厘ニシテ各工事ヲ通ジタル竣功歩合ハ五割七分九厘ニ當レリ

今以上ノ工事費ヲ各工事ニ區別シ更ニ其工事ノ著手順ニ依リ列記スレバ左表ノ如シ但シ前年報ニ比シ差違アルハ工事費豫算ヲ改訂セルト竣功セルモノヲ除キタルト新規著手ノ分ヲ加ヘタルト正誤ヲ爲シタルモノアル等ニ因ル又表中「×」ハ直營所出石材及採集砂利價額、「△」ハ製作品又ハ評價品價額、「□」ハ管理者負擔額、「○」ハ縣負擔額、「●」ハ民間負擔額、「○」ハ無償品使用見積額、「▲」ハ捨土出願者負擔額、「■」ハ寄附物品評價額
 「*」ハ保管轉換品價額、「●」ハ鐵道省依託工事費ヲ示ス

河川	工事名	工費豫算	竣功高			殘高	竣功歩合
			前年度迄	本年度	合計		
利根川改修工事(東京)	信濃川改修工事(新潟)	六三、四〇三、一一七	五七、三一九、一一一	一、六九九、九二一	五九〇、一九〇、三三二	四、三三四、〇八六	〇・九一五
			一一、九九八、八〇八	三五、八〇八、一〇八	一一、三三四、四三二		
			〇、九六八、五〇八	七、七〇八、〇六三	七、九一五、〇二二		
			五九、〇二九、七六四	七、七〇八、〇六三	七九、六六六、〇〇〇		
吉野川改修工事(大阪)	二二、五四一、九〇五	一〇、八九六、五四八	二二、六〇三、四〇六	三、八六、九八九	二二、九九〇、三九五	五五一、五一〇	〇・九七七
			一〇、八九六、五四八	四九、二〇三、七九	一、三八七、七八七		
			一六、六八三、三〇	二、〇七、七六	一六、七五九、〇七		
			五九、〇二九、七六四	七、七〇八、〇六三	七九、六六六、〇〇〇		
高梁川改修工事(大阪)	七、九二六、〇八七	七、五六四、二〇一	七、五六四、二〇一	二〇五、二六八	七、七六九、四六九	一五六、六一八	〇・九八〇
			七、五六四、二〇一	二〇五、二六八	七、七六九、四六九		

改	良	工	事
渡良瀬川改修工事(東京) (利根川支川)	一、四〇〇、〇〇〇	▲□△	一〇、七三三、四二九 二、七四〇、八九九 二、八二〇、〇〇九
北上川改修工事(仙臺)	一三、三二二、〇〇〇	▲□△	一〇、二八二、八三八
荒川改修工事(東京)	五三、一四四、〇〇〇	▲□△	三、八五三、四四二 一、五三三、四二二 一、一八〇、七八三 一、二一〇、〇〇七
阿賀野川改修工事(新潟)	一三、〇〇〇、〇〇〇	▲□△	八、三〇一、五〇〇
最上川改修工事(新潟)	一五、〇〇〇、〇〇〇	▲□△	五、八四五、七七四
雄物川改修工事(仙臺)	一、七〇〇、〇〇〇	▲□△	四、六六二、四五四
江合、鳴瀬兩川改修工事(仙臺)	六、四七四、〇〇〇	▲□△	一、二六八、一〇七
淀川改修増補工事(大阪)	一三、〇一三、〇五一	■□□	八、三九三、八〇八 一、三一一、二七三 六〇〇、〇〇〇 二、四五一、一一一
千曲川改修工事(新潟) (信濃川上流)	一三、一〇四、〇〇〇	■□□	五、五七八、五一三
加古川改修工事(大阪)	七、八五〇、〇〇〇	■□□	三、八四九、〇四〇 五、六〇七、七〇〇 七、二八六、二四四
岩木川改修工事(仙臺)	一〇、四〇〇、〇〇〇	■□□	三、九二〇、二六四
神通川改修工事(新潟)	九、二二一、五〇〇	■□□	三、五五八、四八三
多摩川改修工事(東京)	七、七六二、〇〇〇	▲△	四、六一一、二八七 一、〇七五、〇七八
阿賀川及阿武隈川改修工事(仙臺)	一三、九二八、一一〇	▲△	四、二〇四、六六七
太田川改修工事(名古屋)	四、八四三、〇〇〇	▲△	二、一四二、七四〇
富士川改修工事(東京)	一三、〇〇〇、〇〇〇	▲△	三、一一八、五五五 二、一二七、四〇六
圓山川改修工事(大阪)	五、九一一、〇〇〇	*○●□×	二、二二二、二五五 一、一六六、七五四 一、一七四、二二四
			二、五四七、七九八 一、一七一、三三八 五、六九〇、七二七
			四、三〇二、九八一
			一、九一九、〇七八 七、八九四、九四二 四、二一八、八七六
			四、九八八、四六四
			五、三三三、〇九八
			四、七一七、一七八
			四、一八八、九五三
			一、二二二、六三六 一、二二二、六三六 六〇〇、八九四 一、二二二、六三六
			三、二四九、九四二
			二、九一三、三四六
			二、八六六、二八六
			四、一六四、四六七
			四、〇九九、九九四
			四、〇七二、二六四
			五、四四四、四一一
			四、五五四、七七八
			三、〇一三、二七九
			四、六三三、二二三
			三、一四四、二四八
			六、四二二、四六八 三、二二二、四六八 一、七四四、六五五
			一〇、九八八、一八八 二、八七六、一三七 五、六九七、一三七
			一〇、七一一、二一九
			三、六八四、五二〇 一、六一一、三六六 一、八〇〇、七八三 一、六三三、八八三
			八、七九九、九六四
			六、三七八、八七二
			五、一三四、一七二
			一、六八七、〇六〇
			九、六一五、四四四 一、九二二、二六七 一、六五二、〇六六 一、四八三、三三五
			五、九〇三、四五五
			四、一四〇、三八六 五、六七七、八六六 三、五九〇、〇〇〇
			四、三三六、七三一
			三、九六八、四七七
			五、〇二二、五五一 一、六一九、四八九
			四、六五九、四四五
			二、四四四、〇一九
			三、五八一、七七八
			二、四四一、六五四 五、四三三、六六五 一、六八二、八八一 三、四三三、三三三
			一〇、九八八、一八八 二、八七六、一三七 五、六九七、一三七
			二、六〇八、八七一
			一、六二九、九四八〇
			三、二〇〇、〇三六
			八、六二一、二二八
			六、五六五、八二八
			四、七八六、九四〇
			二、三九七、六〇七
			六、二〇〇、五四五
			三、七〇九、六一四
			六、〇六三、二六九
			五、二四四、〇三三
			二、七三九、四四九
			九、二六八、六六五
			二、三九八、九八一
			八、四一八、二二二
			三、四六九、三四六
			〇・九六四
			〇・八〇四
			〇・六九三
			〇・七三三
			〇・四二五
			〇・四三九
			〇・三六一
			〇・八〇〇
			〇・四八七
			〇・五二七
			〇・四一七
			〇・四三一
			〇・六四七
			〇・三三五
			〇・五〇五
			〇・二五七
			〇・四四〇

